学校番号	３１７

令和３年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	精選現代文Ｂ（東京書籍）						
副教材等	ニューエイジ現代文２プラス（第一学習社）、新国語便覧（第一学習社）、現代文単語（いいずな書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○高校生として必要な読解力を身につけよう。

・読解に必要な漢字や現代用語、また、重要な語彙を身につけて、幅広い分野の文章を読解する力を養おう。

・授業は集中して説明を聞きなさい。

・板書された内容は特に重要ですからしっかりとノートに書き留めなさい。

・適宜実施される小テストでは確実に点数を獲得しなさい。

・提出物（予習プリント・意味調べプリント・問題集等）は、期限を守って必ず提出しなさい。

２　学習の到達目標

１　文章の的確な読解を通して、客観的に理解・認識する力、主体的に思考・判断する力を養う。

２　文学作品を通して、日本語の美しさや表現の豊かさを味わい、その読解によって、自分自身や他の世界に対する感受性や想像力を育む。

３　現代社会において求められる多様な言語能力を養うため、自身の考えを効果的に伝える表現力・コミュニケーション力を高める。

４　生涯にわたり読書に親しむ習慣を身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 提出物の点検	行動の観察	提出物の点検 定期考査	提出物の点検 定期考査	提出物の点検 小テスト 定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価基準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	評論（一）	〈評論の基本的な読み方を習得する。〉 教材： 『世界をつくり替えるために』	○		○	◎	○	a:学ぶことの意味について考えようとしている。 c: 自分の中の「種」について文章を書き、自分自身を捉え直す。 d:筆者の述べる世界と自分との間に感じられるズレについて考える。 e:わかりにくい言葉の意味や表現を辞書で調べ、語彙を増やす。	a:行動の観察及び提出物の点検 cde:提出物の点検及び定期考査

		〈評論の基本的な読み方を習得する。〉 **教材：** **『ミロのヴィーナス』**	○		○	○	○	a:わかりにくい言葉の意味や表現を辞書で調べている。 c：要旨をまとめる。 d: 特徴のある表現をあじわう。 e:芸術関連の評論の語彙を増やす。	a:行動の観察及び提出物の点検 c de：提出物の点検及び定期考査
	小説〈一〉	〈小説の読み方を習得する。漢文体が持つ独特のリズムを味わいながら、場面の展開と登場人物の心理の変化を的確に捉える。〉 教材： **『山月記』**	○			◎	○	a：「臆病な自尊心と、尊大な羞恥心」「人間は誰でも猛獣使いであり…」などの表現について、自分の場合を顧みて考えようとしている。 d：李徴が虎に変身した理由を的確に読み取っている。 e：中島敦の他の作品を読むなどして、作者についての理解を深めている。	a:行動の観察及び提出物の点検 de：提出物の点検及び定期考査
二学期	評論〈二〉	〈二項対立による比較対照に着目し、評論の基本的な読み方を習得する。〉 教材： 『相手依存の自己規定』	○			◎	○	a：二つの事項をとらえ、違いについて考えようとしている。 d：日本とヨーロッパそれぞれの自己規定の在り方について理解する。 e：わかりにくい言葉の意味や表現を辞書で調べ、語彙を増やす。	a:行動の観察及び提出物の点検 de：提出物の点検及び定期考査

		〈評論の読み方を習得する。〉 教材： 『科学的「発見」とは』	○			◎	○	a：図を参照しながら、因果関係に注意し、本文の内容を理解しようとしている。 d：『見ることは解釈することだ。』という表現について考え、読み取っている。 e：わかりにくい言葉の意味や表現を辞書で調べ、語彙を増やす。	a：行動の観察及び提出物の点検 de：提出物の点検及び定期考査
	評論〈三〉	〈評論の読み方を習得する。〉 教材：『おじいさんのランプ』	○			◎	○	a:現代における情報化の進行について考えようとしている。 d:筆者の主張する本、言葉、情報と人間の関係について理解する。 e:わかりにくい言葉の意味や表現を辞書で調べ、語彙を増やす。	a：行動の観察及び提出物の点検 de：提出物の点検及び定期考査
		〈評論の読み方を習得する。〉 教材：『消費されるスポーツ』	○			◎	○	a:メディアとスポーツの関連について読みを深めようとする。 d:筆者の述べているスポーツが社会を可視化することについて理解する。 e:わかりいくい言葉の意味や表現を辞書で調べ、語彙を増やす。	a：行動の観察及び提出物の点検 de：提出物の点検及び定期考査

三学期	小説〈二〉	〈小説の読み方に習熟する。長編小説の展開を丁寧に追って作品の主題に迫る。近代という時代や、時代と人間との関係について理解を深める。〉 教材： 「こころ」	○	○	○	◎	○	a：わかりにくい言葉の意味や表現を辞書で調べている。人間のあり方について問題意識を深め、登場人物の生き方について話し合えている。 b：友人「K」との関わりから生じる「私」の心の変化を場面展開に即してまとめられる。 c：主人公の姿を自分に置き換えて、その時代に生きていたとしたらどう行動できたかを、主人公の心情に即して表現することができる。 d：長編小説の展開を丁寧に追って作品の主題に迫ることができている。 e：作品を深く読んで人間のあり方についての問題意識をつかめている。	a：行動の観察及び提出物の点検 b：行動の観察 cde：提出物の点検及び定期考査

※　表中の観点について　a：関心・意欲・態度　b：話す・聞く能力　c：書く能力
d：読む能力　e：知識・理解

※　年間指導計画作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。